

2014年4月1日より、 一部のきっぷのルール*が変わります。

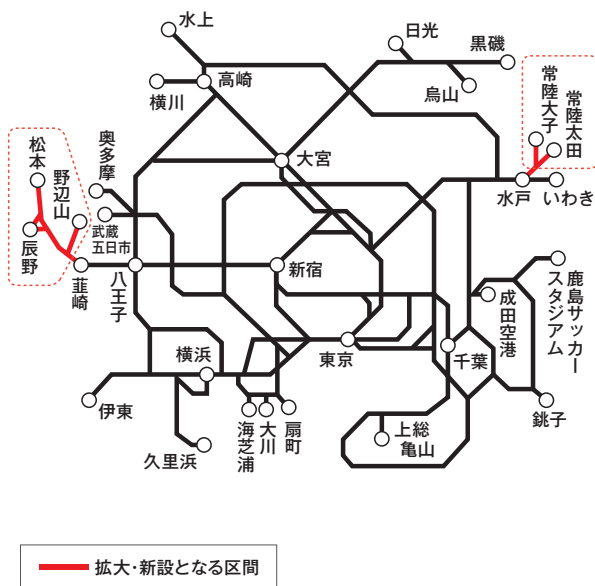
*旅客営業規則

● 大都市近郊区間を拡大・新設いたします。

- ▶ 近郊区間内相互発着となるきっぷでは途中下車ができません。
- ▶ 近郊区間内相互発着となるきっぷの有効期間は1日間となります。

東京近郊区間

※新幹線で東京～熱海間、東京～那須塩原間、東京～高崎間をご利用になる場合は、含まれません。



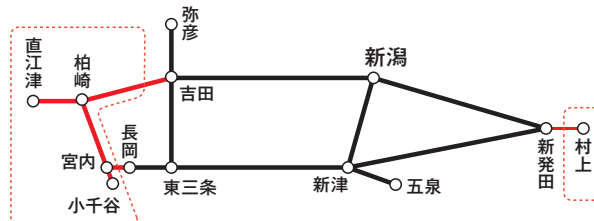
仙台近郊区間

※新幹線で郡山～一ノ関間および「つばさ号」で奥羽本線福島～新庄間をご利用になる場合は、含まれません。
※東日本大震災等の影響により、運転を見合わせている区間があります。



新潟近郊区間

※新幹線で長岡～新潟間をご利用になる場合は、含まれません。

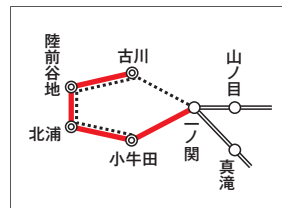
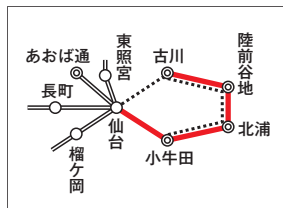
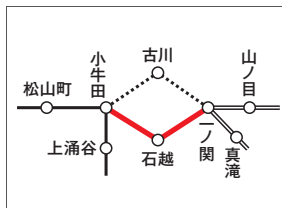
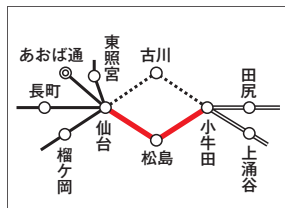


● 新幹線および在来線特急・急行列車の自由席特急券・普通急行券の有効期間が2日間から1日間となります。

※きっぷを払いもどす際は、有効期間にご注意ください。

● 仙台エリアの選択乗車区間を廃止いたします。

※選択乗車制度は、2つ以上の経路がある区間において、乗車券の券面表示経路以外の他の経路をお客さまが選んでご乗車いただける制度です。



※2014年3月31日までにお求めいただいた乗車券については、赤線区間(—)と点線区間(.....)は、実際の乗車経路に関わらず、運賃が安くなる経路の乗車券でご乗車いただけます。

※実際の乗車経路に基づき乗車券をご購入いただく必要がございます。これまで短い方の経路で乗車券をご購入いただき、長い方の経路でご乗車いただいていた場合は、運賃が高くなる場合がございます。